

## 「グローバル人材育成短期海外研修」募集要項

2015年5月18日

国際ビジネス教育研究センター

昼間コースの専門教育科目「短期海外研修Ⅰ」「短期海外研修Ⅱ」（各2単位）の一部として実施される研修です。夜間主コースの学生も履修可能です。英語で行われる経済や経営に関する講義、企業訪問、学生交流を予定しています。科目責任者は国際交流委員長の井田洋子教授です。9月出発の研修（フランス）について、次の通り参加者を募集します。

募集期間：2015年6月1日（月）から6月8日（月）10時

応募方法：履修申込書を学務係前の受付箱（レポートボックス）に提出してください。

選考結果：6月10日（水）までに電子メールでお知らせします。

履修条件：

- ・TOEIC400相当以上の英語力を有すること。（新入生は相談に来てください）
- ・外国籍学生は、派遣国へ入国可能であること。

その他の条件：

- ・過去に参加した研修先と同じ大学への渡航でないこと
- ・6月下旬から行われるオリエンテーションと約7回の授業への参加
- ・広報出版物などへの写真利用の許諾。公開を希望しないスナップ写真には対応します。
- ・報告会、アンケート調査、海外からの学生受入れ行事などへの積極的な参加
- ・遅くとも7月24日（金）までにパスポートの発行を申請していること。申請には戸籍抄本、写真、保護者同意書（未成年者）などが必要です。

追加書類：書式は学務係前および経済学部のWebに準備します。

すべての書類はA4縦、ホチキスなし、折らないで受付箱に提出してください。

6月15日（月）10時までに

- ・誓約書（書式あり、保証人による署名押印が必要）
- ・留学許可願（書式あり、本人と保証人の署名押印が必要）
- ・今学期の時間割表（書式あり）
- ・英語力を示す書類の白黒複写（学内での試験は日付等を記したA4の紙でも可）

6月22日（月）10時までに

- ・志望理由、達成目標、2015年秋のTOEIC目標点数（A4サイズ1枚、書式自由）
- ・パスポート白黒複写（有効期限のページ）または取得場所と日程を書いた紙（A4縦）
- ・JASSO奨学金を申請する者は家計基準を満たすことを証明する書類の複写（A4縦）  
次のうち1つ：源泉徴収票、税務署の受付印がある確定申告書控、電子申告の場合は申告内容確認票の写し（受信通知又は即時通知を添付）、所得証明書、課税証明書

※日本では一般的に、申請書は黒か青のペンで記入、修正テープや修正液は使用不可。  
時間割表や宿題などの提出物はコピーが取れるよう、シャープペンの薄い字を避けます。

問い合わせ先： 小野康子 y-ono@nagasaki-u.ac.jp 電話 095-820-6385  
（本館3階） 河津基 kawatsu@nagasaki-u.ac.jp 電話 095-820-6388

## グローバル人材育成短期海外研修（ヨーロッパ・ビジネス・スクール・パリ校）

募集人数：15人（10人に満たない場合は中止することがあります）

研修期間：2015年9月7日から18日（3日ほど前後することがあります）

参加費用：35-40万円（最高13万円の支援制度あり）

主な内訳：航空運賃 約20万円

宿泊費 約6万円（東京1泊、パリのマンスリー・マンション9泊、自炊）

授業料 約10万円（企業訪問込み）

パリでの交通費 約1万円（空港往復、通学、観光）

海外旅行傷害保険料 約1万円

※この他にすべての食費、入館料などが必要です。

集金予定：6月20日ごろ航空券代金約20万円が必要です。

7月10日ごろ宿泊費と授業料など約17万円が必要です。

引率教員：井田洋子

日程（調整中、3日ほど前後することがあります）

9月7日（月）夕方長崎発、東京で宿泊

9月8日（火）午前東京発、夕方パリ着

9月9日（水）授業、学生交流

9月10日（木）授業、企業訪問

9月11日（金）授業、学生交流

9月12日（土）EBS学生とパリを散策

9月13日（日）ベルサイユ宮殿ほか

9月14日（月）授業、企業訪問

9月15日（火）授業、発表準備

9月16日（水）発表、修了式

9月17日（木）夜パリ発

9月18日（金）午後成田着、夕方福岡で解散

授業科目（調整中）

フランス文化、EU会計制度、EU経営、EU経済、学生による発表

企業訪問先の例（調整中）

ディズニールランド事務所、ルイヴィトン本店、HPC & OTCex、aufeminin.com、OECD

研修先は1967創立の国際ビジネスの高等専門教育機関です。ヨーロッパ6カ国にキャンパスをもち海外の80大学と学術協定を締結しています。パリ校の学生数は1500人です。

## 支援金、奨学金

### ○経済学部創立 100 周年記念事業寄附金による支援

短期海外研修の渡航費用（航空券、宿泊費、授業料、行事参加費等）により、次の通り支援されます。

10 万円以上 20 万円未満の場合：海外旅行障害保険料（約 1 万円相当）

20 万円以上 30 万円未満の場合：海外旅行障害保険料（約 1 万円相当）、支援金 1 万円

30 万円以上の場合：海外旅行障害保険料（約 1 万円相当）、支援金 2 万円

### ○日本学生支援機構（JASSO）「平成 27 年度海外留学支援制度（協定派遣）」奨学金

給付月額：韓国 7 万円、欧米 8 万円、パリ 10 万円

（年度内に経済学部のプログラム 1 派遣まで、今年度は交換留学も対象）

- ・長崎大学経済学部の学部生で、研修後も学業を継続または学位を取得予定であること
- ・日本国籍または永住資格を持つこと
- ・原則として給与所得世帯は年収 907 万円程度以下、それ以外の世帯は年間所得 421 万円程度以下であること
- ・前年度（ない場合は前学期）の成績評価係数が 2.30 以上であること  
（夏の研修に参加する 1 年生は国際ビジネス教育研究センターに相談してください。）
- ・参加にあたり他団体等から奨学金を受ける場合は、その支給月額がこの制度の支給金額を超えないこと
- ・帰国後、長崎大学で単位認定を受けること

#### 成績評価係数の計算方法

$$\text{成績評価係数} = \{ (\text{AA 及び A の単位数} \times 3) + (\text{B の単位数} \times 2) + (\text{C の単位数} \times 1) + (\text{D} \cdot \text{欠} \cdot \text{失の単位数} \times 0) \} \div \text{総登録単位数}$$

<科目数は無視、「認」は計算しない、小数第 3 位を四捨五入>

計算例 簿記 4 単位 AA、民法 4 単位 A、保険論 2 単位 A、租税法 2 単位 A  
→  $\{(4 \times 3) + (4 \times 3) + (2 \times 3) + (2 \times 3)\} \div 12 = 3.00$

簿記 4 単位 AA、民法 4 単位 B、保険論 2 単位 A、租税法 2 単位 B  
→  $\{(4 \times 3) + (4 \times 2) + (2 \times 3) + (2 \times 2)\} \div 12 = 2.50$

簿記 4 単位 AA、民法 4 単位 C、統計学 4 単位 B、租税法 2 単位 B  
→  $\{(4 \times 3) + (4 \times 1) + (4 \times 2) + (2 \times 2)\} \div 14 = 2.00$

### ○「長崎大学海外留学奨学金制度」による奨学金

- ・JASSO 奨学金と同額（ただし最長 3 か月分）を給付します。
- ・JASSO 奨学金を受けられない学生が対象です。
- ・JASSO 奨学金の成績条件を満たすことが原則です。
- ・学部から大学にプログラムを申請し、7 月以降の審査を待つ予定です。